

研修名	専門課程 3次元計測技術とデータ活用 【集合】 (令和2年度～：令和4年度まで「i-Construction〔3次元計測データとその活用〕」)					
目的・重点事項	3次元計測技術（ドローン、地上レーザ測量、MMS（車載写真レーザ測量システム）等）及びその計測データの特性と活用に関する知識と、適正な測量業務を行うために必要な品質確保、監督・検査に関する知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 3次元計測に関連するi-Construction等の政策等の理解 ② 3次元計測技術及び計測データの特性とICT施工等におけるその活用の理解 ③ 3次元計測データの品質確保、監督・検査手法の理解					
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等、団体の職員で、3次元計測技術や3次元データ活用に関する知識を必要とする者（役職、経験年数は問わない）					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	18	2	16	2	2	40
研修期間	24.5時間 4日間			令和6年 1月16日(火)～ 令和6年 1月19日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 (16.0) ① i-Construction等の政策動向、無人航空機に係る航空法、公共測量マニュアル ② 3次元計測機器（ドローン、地上レーザ測量等）の実演、3次元データを活用した施工、ICT施工の事例紹介 ③ 3次元データの処理と成果物検査、3次元点群データの品質確保、ICT施工の監督・検査 2. 課題研究 (2.03.0) 班別による意見交換、レポート作成 3. 実地見学 (3.0) 空間情報コンサルタント企業（MMS見学、3次元データ活用等） 4. その他 (3.52.5) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス 計 24.5					
前年度からの 主な変更点	・名称変更（i-Construction〔3次元計測データとその活用〕→3次元計測技術とデータ活用）					
担当	測量部 測量企画科（TEL：042-321-0957）					
備考	テキスト代（予定）16,000円、移動交通費（予定）2,000円					

※新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、実施手法を変更して研修を行うことがあります。